

～渥美半島の菜の花まつりに行ってきました～

2月18日(土)に名身連旅行センターのツアー企画「渥美半島菜の花まつりツアー」が開催され、21名の方が快晴の空の下、一足早く春の息吹きを感じに愛知県の田原市に向いました。

最初の向かい先は、「釣りバカ日誌」の撮影現場として使われたこともある「伊良湖シーパーク&スパ」です。昼食会場はオーシャンビューで三河湾を一望できます。海岸にはヤシのからを並べて「ありがとう、ごゆっくり」というメッセージが描かれていました。渥美の海の幸だけでなく景色もごちそうでした。

菜の花まつり会場内は、ミツバチやてんとう虫の着ぐるみを着たお子様連れの家族やカップルで大変賑わっていました。広大な敷地に200万本の菜の花が満開、あたり一面が黄色でおおわれていて、大勢の人が菜の花を背にして記念撮影をしていました。

車イスで参加されたお客様は、両脇の菜の花が爽やかに香る中をガイドヘルパーさんに車イスを押しもらいながら散策していました。視覚障害者のお客様は、お友達に風景を教えてもらいながら会場の端から端まで散策をしたそうです。「菜の花ジェラート」を食べたお客様は「菜の花が練りこんであって、ほんのり苦味があって美味しかった」と感想を述べてくれました。

菜の花まつりに立ち寄った後は、道の駅田原めっくんハウスで田原名産のお土産品や野菜をどっさり買い、両手にお土産を提げて名古屋に帰りました。



海岸に描かれたメッセージ。
景色もごちそうのうち。



200万本もの菜の花が咲き乱れていました。



菜の花ジェラートは菜の花の苦味が癖になります。